

別冊『貴司山治研究』(A5版・上製、約480頁)

分売価格 本体7,000円＋税

目次

I 論文篇

解説

文学者・貴司山治とプロレタリア文学

「貴司山治日記」の概要

日記に見る貴司山治の転向

貴司山治と雑誌

貴司山治の「蒙古日記」

戦時・戦後の開拓政策と貴司山治

中川成美

伊藤 純

浦西和彦

鳥羽耕史

森 久男

安岡健一

解題——「日記」から見る貴司山治の評伝

大阪・新聞記者時代

作家生活の始まりと同伴者時代

弾圧の中で・日記の空白とプロレタリア文化運動の時代

転向の時代

「戦時下」の生活と通俗歴史小説の大成

占領期・開拓農民時代

戦後、「暗い谷間」の時代

戦後日本共産党との関わりから晩年の創作まで 和田崇／雨宮幸明

白井かおり

和田 崇

池田啓悟

鳥木圭太

内藤由直

友田義行

村田裕和

【作品介绍】

『新恋愛行』『霊の審判』『舞踏会事件』『ゴー・ストップ』『忍術武勇伝』

『子』治維法の発展と作家の立場、『実録文学の提唱』『洋学年代記』

『碧なし』『維新前夜』『愛染』『丹波アリラン』『東京零時』『美女千人城』

II 資料篇

「日記」翻刻(昭和九年～昭和十三年)

小説「地下鉄」(再録・伏字起し版)

貴司山治略年譜

著作目録

浦西和彦

伊藤 純・編

伊藤 純

秦功一、貴司山治研究会・編

「日記」人名索引

貴司山治研究会・編